

平成31年度事業報告書

平成31年4月 1日から
令和 2年3月31日まで

公益財団法人宮城県暴力団追放推進センター

平成31年4月1日から令和2年3月31日における公益財団法人宮城県暴力団追放推進センター（以下「暴追センター」という。）の事業は、県警察と連携のもとに、仙台弁護士会民事介入暴力及び業務妨害対策委員会（以下「民暴委員会」という。）をはじめ、宮城県、各自治体及び各地域、各職域の暴力団排除組織等の関係機関・団体の支援、協力によって、概ね当初の計画どおり推進できた。

その主な事業は、次のとおりである。

第1 会議の開催と出席

1 理事会・評議員会の開催

(1) 理事会

ア 令和元年5月30日、仙台市内（仙台国際ホテル）において、令和元年度第1回理事会を開催し、平成30年度事業報告及び決算報告並びに相談事業規程の改正案等の各議案を審議し、原案どおり議決した。

イ 令和元年7月30日、仙台市内（仙台勝山館）において、令和元年度臨時理事会を開催し、理事長（代表理事）の選任について審議し、原案どおり議決した。

ウ 令和2年2月28日、仙台市内（仙台勝山館）において、令和元年度第2回理事会を開催し、令和2年度事業計画及び収支予算並びに諸規程の改正等について審議し、原案どおり議決した。

(2) 評議員会

ア 令和元年6月18日、仙台市内（ホテルメトロポリタン仙台）において、令和元年度定時評議員会を開催し、平成30年度事業報告及び決算報告並びに役員等の選任について審議し、原案どおり議決した。

イ 令和元年11月28日、仙台市内（仙台国際ホテル）において、令和元年度臨時評議員会を開催し、役員等の選任について審議し、原案どおり議決した。

2 会議・研修会等への出席

実効ある業務を推進するため、全国暴力団追放運動推進センターが主催する会議及び研修会に出席し、業務推進能力の向上に努めた。

その状況は「別表1・2」のとおりである。

3 地域暴力団追放対策協議会総会等への出席

(1) 県内24の職域暴力団追放対策協議会（以下「職域暴対協」という。）に対しては、暴力団排除広報用資料を提供するとともに、研修会等における講話や活動上の指導助言を行った。

(2) 暴追センター備え付けの暴力団対策用DVDを各種団体、企業が開催する研修会等に無償貸出を行い、暴力団等による不当要求防止対策に寄与した。

第2 事業の実施状況

1 広報啓発事業（公益目的事業）

（1）広報啓発

ア ホームページによる広報

暴追センターのホームページに事業内容や暴力団等反社会的勢力との対応上の基本姿勢、さらには暴力団対策法第9条で禁止されている27の不当要求行為の解説等を掲載しているほか、不当要求防止責任者講習（以下「責任者講習」という。）開催日程の情報を随時更新するなど、暴力団排除について最新の情報配信を行い、県民に周知徹底を図った。

イ 各種メディアの活用

暴追センターの事業内容、特に相談業務及び責任者講習を広く県民に周知するため、ポスター及びチラシ等を作成するほか、新聞折込及び市町村広報誌等の各種広報媒体を活用する。

ウ 公共交通機関を利用した広報

仙台市営バス及び宮城交通路線バスの中扉両面及び宮城交通路線バスの車内窓にステッカーを掲示したほか、両バス路線における車内ガイド放送を行った。

○ ステッカー掲示

仙台市営バス 135台

宮城交通路線バス 20台

○ 車内放送

仙台市営バス（仙台駅前等4停留所通過便全便）

宮城交通路線バス（錦町1丁目停留所通過便全便）

エ 機関誌の発行

各地区暴力団追放対策協議会（以下「地区暴追協」という。）及び職域暴対協をはじめ賛助会員、関係機関・団体等向けに、暴力団等反社会的勢力の実態や不当要求に対する具体的対応策、効果的な暴力団排除活動、暴追センターの活動内容を紹介した広報誌等を随時発行した。

オ 広報資料等の作成

賛助会員をはじめ、各地区暴追協・各職域暴対協の会員のほか、県民各層を対象に、広報啓発資料を配布し、県民の暴力団排除意識の啓発を図るとともに、暴追センターの事業活動の浸透を図った。

- 「暴排みやぎ」 12,000部
- 「暴力団壊滅に向けて」 5,000部
- 「暴力団排除条例」 5,000部
- 「企業・行政対象暴力の現状と対策」 3,000部
- 「暴力団の情勢と対策」 200部
- 「民暴相談のしおり」 200部
- 「不当要求No!クレーム対応」 1,000部
- 「ヤクザノックアウト!!」 1,000部
- 2020年カレンダー 2,600枚

○ 暴力団排除ポスター	3, 500枚
○ 県民大会告知ポスター	200枚
○ 県民大会記念品（帆立割り箸）	1, 000袋
○ ネーム入りボールペン	9, 000本
○ ポケットティッシュ	5, 000個
○ ウェットティッシュ	5, 000個

(2) 視聴覚教材の無料貸出

暴追センター備え付けの暴力団排除対策DVDを各種団体・企業等が開催する研修会等に無償で貸出を行い、暴力団等反社会的勢力による不当要求防止対策に寄与した。

- 年11回、11社

(3) 暴力団追放宮城県民大会の開催

令和元年10月28日、仙台市内（電力ホール）において、賛助会員、地区暴追協・職域暴対協関係者のほか、一般県民等約800名参加のもと、第29回暴力団追放宮城県民大会を開催した。表彰状等の贈呈や一般社団法人宮城県建設業協会の松岡洋之氏による大会宣言に加え、山形弁研究家ダニエル・カール氏による特別講演で大会の盛り上げを図った。

なお、大会告知ポスターを警察署等の公的機関のほか、大型商業施設等に掲示したほか、仙台市営地下鉄南北線・東西線改札口付近にあるイベントスタンドに県民大会告知チラシを置き、事前広報を行った。

2 相談・助言事業（公益目的事業）

(1) 暴力団員による不当な行為の被害者等からの相談及び相談に対する助言

ア 相談受理状況

暴追センターの相談委員が面接又は電話もしくはメールにより相談を受理し、相談内容に応じた迅速かつ適切な対応を行った。

○ 相談受理件数

相談受理件数は1, 569件で、前年度より1, 010件増加した。
相談受理件数の内訳は「別表4」のとおりである。

○ 相談内容

暴力団員又は暴力団員を装いもしくは暴力団員風の者が関与する相談（暴力的要求行為）は、全体的に少なくなっている。

平成28年度	10件
平成29年度	11件
平成30年度	3件
令和元年度	3件

また、各企業における反社会的勢力による被害を防止するための企業指針や暴力団排除条例の浸透により、建設業、金融機関、保険業、信販関係業者等による取引先等からの暴力団排除についての相談が著しく増加した。

相談件数 1, 569件

うち企業相談	1, 530件
うち行政相談	1件
相談対象人員	6, 234人

イ 出張相談所の開設

相談者に対する便宜を図るため、県警暴力団対策課、民暴委員会の支援を受けて、県内4ヶ所で無料出張相談所を開設した。

なお、相談所開設に当たっては、各地域世帯に対して新聞折込により事前広報を行った。

石巻方面	25, 500枚
栗原方面	5, 000枚
気仙沼・登米方面	11, 400枚
仙南方面	12, 500枚
仙台河北方面	9, 500枚
仙台近郊方面	12, 000枚

出張相談所開設状況は「別表5」のとおりである。

ウ 法律相談対応状況

相談委員が受理した事案のうち、警察における対応が必要と判断された案件については、県警暴力団対策課に引き継ぎを委ねた。

また、暴追センターと委託契約をしている仙台弁護士会法律相談センターに通報し、処理を引き継いだ事案は1件である。

エ 民事介入暴力対策研究会（民暴研究会）の開催

仙台市内（仙台弁護士会館）において、暴力団情勢や暴力団排除活動に関する情報交換をはじめ、暴追センターが行う相談事業や責任者講習等について、県警暴力団対策課、民暴委員会、暴追センターの三者による「民暴研究会」を4回開催し、民事介入暴力等を巡る問題点や対策について協議した。

(2) 少年からの相談及び相談に対する助言

令和元年5月27日、宮城県警察本部大会議室において、県警少年課と連携し「風俗営業等の規制及び適正化等に関する法律」第38条に規定する少年指導委員に対し、少年に対する暴力団の影響の実態と暴力団排除対策等についての少年指導委員研修会を実施した。

(3) 暴力団離脱者からの相談及び相談に対する助言

暴力団組織からの離脱希望者に対する社会復帰を支援するため、暴力団離脱者社会復帰支援協議会総会（会員企業35社、暴追センターが事務局）を令和元年7月31日、仙台市内（宮城県管工事会館）において開催した。総会では、就労支援に協賛する会員企業をはじめ、県警察、受刑者を扱う宮城刑務所、仮釈放された受刑者を就労支援する仙台保護観察所、宮城東華会（NPO法人宮城県就労支援事業者機構）、宮城労働局及びハローワーク等の関係機関がそれぞれの現状を説明し、相互に情報交換を行うなど、暴力団離脱者に対する就労支援の重要性の再確認と今後の推進策について協議した。

なお、平成27年度に導入した就労の支援をした会員企業に対する雇用給付金の

支給について、令和元年度は該当する事案はなかった。

(4) 研修会への講師派遣

事業所等からの研修会や大会等における暴力団情勢等に関する講話要請に対しては積極的に対応し、時宜に適った情報を発信した。また、宮城刑務所において、暴力団からの離脱を希望する受刑者に対し、暴力団離脱指導を行った。

3 助成、貸付事業（公益目的事業）

(1) 被害者見舞金

県内で発生した暴力団員による不当な行為の人的被害及び物的被害に関して「見舞金支給規程」に基づき見舞金の支給制度があるが、令和元年度は該当する事案はなかった。

(2) 雇用給付金

社会復帰支援活動の一環として、暴力団離脱者を雇用した「暴力団離脱者社会復帰支援協議会」の会員企業に対して支給する雇用給付金支給制度があるが、令和元年度は該当する事案はなかった。

(3) 貸付

暴力団員の不当な行為による被害に関する民事訴訟、暴力団排除対策上必要と認められる民事訴訟及び財産的被害修復の費用について「貸付金事業規程」に基づき無利子で貸付を行う制度があるが、令和元年度は該当する事案はなかった。

(4) 暴力団追放活動助成金

ア 地区暴追協への支援

県内16地区暴追協に対し、その活動を支援するため暴力団排除広報用として作成又は購入した各種資料を提供するとともに、支援金を交付した。また、各地区暴追協の総会に暴追センターの専務理事が出席して、相談活動・不当要求防止責任者講習の受講、賛助会員制度等を広報するとともに、その活動を支援した。
その状況は「別表3」のとおりである。

イ 職域暴対協への支援

県内22の職域暴対協に対し、地区暴追協と同様に暴力団排除広報用資料を提供するとともに、研修会等における講話や活動上の指導助言を行った。また、暴追センター備え付けの暴力団排除対策DVDを各種団体・企業等が開催する研修会等に無償で貸出を行い、暴力団等反社会的勢力による不当要求防止対策に寄与した。

4 講習、研修事業（公益目的事業）

(1) 責任者講習

ア 責任者講習の広報

責任者講習の役割と重要性を広く周知させ、かつ、未選任事業所に対する選任の促進と責任者講習の受講について、ホームページや広報誌「暴排みやぎ」等を通じて広報した。

イ 責任者講習の実施

宮城県公安委員会から委託を受けている責任者講習については、県内の各事業所、県及び各自治体から選任された不当要求防止責任者に対して、暴力団員による不当な要求行為の被害を防止するために必要な関係法令や対応要領等について暴追センター講習指導員及び民暴委員会所属弁護士並びに県警暴力団対策課員を講師として県内11ヶ所において実施した。

○ 責任者講習開催数 22回

○ 受講者数 1,008人

責任者講習の実施状況は「別表6」のとおりである。

(2) 少年指導委員に対する研修

令和元年5月27日、県警本部大会議室において、県警少年課と連携し「風俗営業等の規制及び適正化等に関する法律」第38条に規定する少年指導委員に対し、少年に対する暴力団の影響の実態と暴力団排除対策等についての研修会を実施した。

5 調査、資料収集事業（公益目的事業）

暴力団員による不当な行為の予防に関する知識の普及及び思想の高揚を図るための広報啓発並びに地域・職域における暴力団員による不当な行為の予防活動を効果的に実施するための調査及び資料収集を行った。

調査及び資料収集にあたっては、全国センターが主催する研修会への参加、県警察との情報交換、暴力団員による不当な行為に関するアンケート等により、最新の暴力団情勢の調査及び資料収集を行い、その内容を各事業に反映させた。

第3 表彰

令和元年10月28日、電力ホールで開催した「第29回暴力団追放宮城県民大会」において、永年にわたり暴力団追放活動に尽力した団体及び個人に対して、東北ブロック暴力追放運動推進センター連絡協議会会長表彰及び県警本部長・暴追センター会長連名の表彰状並びに暴追センター会長からの感謝状を贈呈してこれを讃えた。

受賞した団体・個人は「別表7」のとおりである。

[別表 1]

会議・研修会等出席状況

No.	開催日	開催場所	会議・研修会の内容
1	4月26日	東京ガーデンパレス	暴力追放相談委員及び講習担当者研修会
2	5月30日	仙台国際ホテル	令和元年度第1回理事会
3	6月18日	ホテルメトロポリタン仙台	令和元年度定時評議員会
4	7月1日	東北管区警察局	東北ブロック暴力追放運動推進センター連絡協議会総会
5	7月30日	仙台勝山館	令和元年度臨時理事会
6	7月31日	宮城県管工事会館	暴力団離脱者社会復帰支援協議会総会
7	9月19日	明治記念館	全国暴力追放運動推進センター専務理事・事務局長研修会
8	10月26日	明治記念館	反社会的勢力対策セミナー
9	11月15日	いいちこグランシアタ	銃器根絶大分県民大会
10	11月27日	明治記念館	全国暴力追放運動中央大会
11	11月28日	仙台国際ホテル	令和元年度臨時評議員会
12	1月24日	エッサム神田ホール1号館	公益法人無料相談会
13	2月28日	仙台勝山館	令和元年度第2回理事会

各地区暴力団追放対策協議会総会出席状況

No.	開催日	開催場所	出席地区
1	5月13日	まほろばホール	黒川地区暴力団追放対策協議会
2	5月21日	南三陸警察署	南三陸地区暴力団追放対策協議会
3	5月24日	多賀城市文化センター	塩釜地区暴力団追放対策協議会
4	5月31日	角田警察署	角田・丸森地区暴力団追放対策協議会
5	6月4日	遠田警察署	遠田地区暴力団追放対策協議会総会
6	6月5日	仙台勝山館	仙台市暴力団追放対策協議会
7	6月6日	亘理町中央公民館	亘理地区暴力団追放対策協議会
8	6月7日	大河原警察署	柴田地区暴力団追放対策協議会
9	6月13日	岩沼市役所	名取・岩沼地区暴力団追放対策協議会
10	6月19日	加美警察署	加美地区暴力団追放対策協議会
11	6月21日	大崎市民会館	大崎市暴力団追放対策協議会
12	7月3日	石巻警察署	石巻地区暴力団追放対策協議会
13	7月8日	気仙沼警察署	気仙沼地区暴力団追放対策協議会
14	7月11日	白石警察署	白石地区暴力団追放対策協議会
15	7月12日	栗原市消防本部	栗原市暴力団追放対策協議会
16	7月24日	南方農村改良改善センター	登米地区暴力団追放対策協議会

監査等受監状況

No.	実施日	実施場所	監査の内容
1	5月 9日	暴追センター事務局	暴追センター監事会計監査
2	8月 7日	暴追センター事務局	公益法人立入検査(宮城県私学・公益法人課)

[別表 2]

会議等出席・企業講話実施状況

【 会議等出席 】

No.	開催日	開催場所	会議・研修会の内容
1	4月15日	宮城県銀行協会	宮城県銀行警察連絡協議会運営委員会
2	5月16日	ドリーム・パル	仙北街商協同組合通常総会
3	5月22日	竹駒神社参集殿	宮城中央露天商協同組合通常総会
4	5月28日	ホテル法華クラブ仙台	宮城県特殊暴力対策連絡協議会総会
5	5月28日	仙台弁護士会館	民事介入暴力対策研究会
6	5月29日	パレスへいあん	宮城県遊技業協同組合通常総会
7	5月31日	宮城県警察本部	相談関係機関ネットワーク連絡会議
8	7月10日	ホテル白萩	宮城県生保警察連絡協議会総会
9	7月18日	宮城県銀行協会	宮城県銀行警察連絡協議会運営委員会
10	7月23日	宮城県建設産業会館	建設業関連団体暴力追放推進協議会専門部会
11	7月30日	仙台ヒルズゴルフ倶楽部	宮城県ゴルフ場暴力団等追放対策協議会総会
12	8月1日	TKPガーデンシティプレミア仙台西	宮城県証券警察連絡協議会総会
13	9月9日	宮城県建設産業会館	建設業関連団体暴力追放推進協議会専門部会
14	9月18日	仙台弁護士会館	民事介入暴力対策研究会
15	10月8日	楽楽楽ホール	全国地域安全運動宮城県大会

No.	開催日	開催場所	会議・研修会の内容
16	11月18日	ホテル法華クラブ仙台	宮城県特殊暴力対策連絡協議会研修会
17	11月19日	パレス宮城野	宮城損保警友会反社会的活動対策研修会
18	11月21日	TKPガーデンシティ仙台勾当台	法テラス宮城地方協議会
19	11月22日	宮城県警察本部	宮城県復興事業暴力団等対策協議会定例会議
20	12月19日	仙台弁護士会館	民事介入暴力対策研究会
21	1月21日	ホテル法華クラブ仙台	全日本不動産協会新年賀詞交歓会
22	1月23日	仙台国際ホテル	宮城県宅地建物取引業協会新年賀詞交歓会
23	1月23日	パレスへいあん	宮城県警備業協会新春賀詞交歓会
24	1月30日	仙台海務局	宮城県えせ同和行為対策連絡会
25	1月30日	パレスへいあん	宮城県遊技業協同組合寄附金贈呈式
26	2月5日	仙台ガーデンパレス	宮城県損害保険防犯対策協議会総会
27	2月6日	宮城県銀行協会	宮城県銀行警察連絡協議会運営委員会
28	2月18日	仙台サンプラザ	東北楽天GE暴力団等排除連絡協議会総会
29	2月25日	宮城県庁行政庁舎	市町村等犯罪被害者支援施策研修会
30	3月19日	東北遊技機商業協同組合	東北遊技機商業協同組合寄附金贈呈式

【 企業講話 】

No.	開催日	開催場所	会議・研修会の内容
1	4月15日	宮城刑務所	暴力団受刑者特別改善指導
2	5月27日	宮城県警察本部	少年指導員研修会（第1回）
3	6月5日	宮城刑務所	暴力団受刑者特別改善指導
4	7月8日	ハーネル仙台	東北労働金庫社員研修会
5	7月17日	宮城刑務所	暴力団受刑者特別改善指導
6	7月31日	仙台市戦災復興記念館	風俗営業管理者講習会
7	8月28日	ぱれっと大崎	風俗営業管理者講習会
8	9月6日	五洋建設東北支店	五洋建設(株)東北支店社員研修会
9	9月11日	石巻中央公民館	風俗営業管理者講習会
10	9月27日	絆のランテラス仙台国分町	宮城県宅地建物取引業協会若林支部研修会
11	11月6日	宮城県警察本部	少年指導員研修会（第2回）
12	11月6日	日本たばこ産業東北支社	日本たばこ産業(株)東北支社企業防衛研修会
13	11月8日	美里町役場	美里町職員研修会
14	11月20日	仙台市戦災復興記念館	風俗営業管理者講習会
15	1月15日	宮城刑務所	暴力団受刑者特別改善指導
16	1月30日	パレスへいあん	宮城県遊技業協同組合新春経営者研修会
17	2月18日	仙台市戦災復興記念館	風俗営業管理者講習会

【 暴力団排除活動 】

No.	開催日	開催場所	活動内容
1	8月11日	カメイアリーナ仙台	大相撲仙台巡業暴力団排除活動
2	9月19日	泉パークタウンゴルフクラブ	宮城県ゴルフ場暴力団等追放対策協議会 暴力団排除活動
3	10月30日	JR 仙台駅ペデストリアンデッキ	宮城県生命保険協会街頭キャンペーン
4	12月 5日	元鍛冶丁公園	国分町地区安全安心パレード

支援金交付状況

No.	交 付 先	支 援 金 額
1	仙台市暴力団追放対策協議会	60,000円
2	石巻地区 "	30,000円
3	塩釜地区 "	30,000円
4	大崎市 "	30,000円
5	気仙沼地区 "	30,000円
6	白石地区 "	30,000円
7	名取・岩沼地区 "	30,000円
8	角田・丸森地区 "	30,000円
9	柴田地区 "	30,000円
10	亘理地区 "	30,000円
11	黒川地区 "	30,000円
12	加美地区 "	30,000円
13	遠田地区 "	30,000円
14	栗原市 "	30,000円
15	登米地区 "	30,000円
16	南三陸地区 "	30,000円
合 計		510,000円

〔別表 4〕

相談受理件数の内訳

相談種別	受理件数	うち 企業相談	うち 行政相談
1 法9条各号の行為（小計）	3	1	0
（1）人の弱みにつけ込む金品等要求行為	1		
（2）不当贈与要求行為			
（3）不当下請等要求行為			
（4）みかじめ料要求行為			
（5）用心棒料等要求行為			
（6）高利債権取立行為	1		
（7）不当債権取立行為			
（8）不当債務免除要求行為			
（9）不当貸付等要求行為			
（10）不当金融商品取引要求行為			
（11）不当自己株式買取等要求行為			
（12）不当預貯金受入要求行為			
（13）不当地上げ行為			
（14）競売等妨害行為			
（15）不当宅地等取引要求行為			
（16）不当宅地賃借要求行為			
（17）不当建設工事要求行為			
（18）不当施設利用要求行為			
（19）不当示談介入行為			
（20）因縁をつけての金品等要求行為	1	1	
（21）不当許認可等要求行為			
（22）不当許認可等排除要求行為			
（23）不当入札参加要求行為			
（24）不当入札排除要求行為			
（25）談合入札要求行為			
（26）不当な公契約排除要求行為			
（27）不当な公共工事下請等あっせん要求行為			
2 縄張に係る禁止行為に関する相談（小計）	0	0	0
（1）用心棒役務の提供の禁止			
（2）訪問する方法による商品売買契約等の勧誘の禁止			
（3）面会する方法による履行期限を超過した債権の取立の禁止			
3 準暴力的要求行為の要求等に係る相談	0	0	0
4 離脱・勧誘・加入強要に係る相談（小計）	1	0	0
（1）離脱に係る相談	1		
（2）勧誘・加入強要に関する相談			
5 暴力団事務所等に係る相談（小計）	0	0	0
（1）禁止行為に関する相談			
（2）苦情・取締要望等			
（3）進出阻止・撤去等に関する相談			
（4）立ち退きに関する相談			
6 民事訴訟に係る相談（小計）	4	2	0
（1）損害賠償請求に係る相談			
（2）その他の民事訴訟に関する相談	4	2	
7 1～6に該当しない不当行為（小計）	6	2	0
（1）刑罰法令に該当する行為に関する相談	6	2	
（2）上記以外の不当な行為に関する相談	0		
8 暴力団対策法に関する相談（小計）	14	1	1
（1）センター事業に関する相談	14	1	1
（2）その他			
9 その他の暴力関係相談	1,541	1,524	
合計	1,569	1,530	1

相談事案の関係者と暴力団との関係

		受理件数	うち 企業相談	うち 行政相談
指 定 暴 力 団	山口組	233	233	0
	稲川会	48	48	0
	住吉会	74	74	0
	その他	123	123	0
	合 計	478	478	0
指定暴力団以外		0	0	0
準構成員		0	0	0
総会屋		0	0	0
社会運動標榜ゴロ（えせ右翼等）		1	1	0
政治活動標榜ゴロ（えせ同和等）		0	0	0
その他		0	0	0
不明		1,090	1,051	0
合 計		1,569	1,530	0

処 理 状 況

	受理件数	うち 企業相談	うち 行政相談
要処理件数	1,569	1,530	1
当期受理件数	1,569	1,530	1
前期繰越件数	0	0	0
解 決	1,564	1,530	1
刑事事件検挙			
(特別法犯検挙)			
行政命令			
(準暴力的要求行為)			
援助措置			
就職支援	0	0	0
指導・警告(相手方)			
助言・指導(相談者)			
保護の実施			
警察OB対応	1,560	1,530	1
弁護士対応	4	0	0
保護司対応	0	0	0
少年指導委員対応	0	0	0
被害者救援	0	0	0
引 き 継 ぎ	5	0	0
センター			
警察	4	0	0
弁護士会	1	0	0
その他の機関	0	0	0
打 ち 切 り	0	0	0
継 続	0	0	0

相談者の職業

	受理件数	うち 企業相談	うち 行政相談
農・林・漁業	0	0	
鉱・製造業	25	25	
建設業	62	60	
不動産業	16	16	
産廃業	0	0	
公益事業	6	6	
運輸業	1	0	
貸金業	0	0	
警備業	1	0	
卸小売業	4	4	
飲食店業	2	1	
金融・保険業	110	110	
旅館・ホテル業	0	0	
パチンコ業	0	0	
ゴルフ場	0	0	
サービス業	1,302	1,301	
娯楽業	0	0	
風俗営業	0	0	
その他の産業	6	3	
国家公務員	0	0	0
都道府県職員	0	0	0
市区町村職員	1	0	1
教職員	0	0	0
学生	0	0	
その他	10	4	
無職	18	0	
不明	5	0	
合 計	1,569	1,530	1

出張相談所開設状況

No	日時	場所	体制	件数	主な相談内容
1	令和元年 10月4日(金) 午後1時～午後4時	東松島市 コミュニティセンター	警察本部 1名 弁護士会 1名 センター 1名	0件	
2	10月24日(木)	登米市 追公民館	警察本部 1名 弁護士会 1名 センター 1名	0件	
3	11月12日(火)	白石市 初軒センター	警察本部 1名 弁護士会 1名 センター 1名	2件	<p>1. 知人に約4千万円を貸したが返済されないため弁護士に相談しているが、返済しない理由の裏に暴力団関係者が関与しているようだ。</p> <p>2. 畜産業を営んでいるため牧草地を借りようとしたら、その土地は暴力団関係者が絡んでいるとの噂がある。</p>
4	11月20日(水)	多賀城市 中央公民館	警察本部 1名 弁護士会 1名 センター 1名	2件	<p>1. 義弟が借り入れたヤミ金からの取立請求に対する親族の対応。</p> <p>2. 営業員に勧められ契約した電話回線取替工事の契約解除を申し立てたところ、違約金を請求された。</p>

[別表 6]

不当要求防止責任者講習実施結果

回数	継続回数	年月日	講習場所	対象業種	受講者数
1	669	H31.4.25	宮城県運転免許センター	多業種(企業、公務)	31
2	670	R1.5.16	大崎合同庁舎	多業種(企業、公務)	45
3	671	R1.5.21	宮城県運転免許センター	多業種(企業、公務)	61
4	672	R1.6.13	宮城県運転免許センター	多業種(企業、公務)	43
5	673	R1.6.25	石巻運転免許センター	多業種(企業、公務)	37
6	674	R1.7.11	気仙沼警察署	多業種(企業、公務)	30
7	675	R1.7.23	宮城県運転免許センター	多業種(企業、公務)	68
8	676	R1.8.27	仙南運転免許センター	多業種(企業、公務)	54
9	677	R1.9.3	大崎合同庁舎	多業種(企業、公務)	50
10	678	R1.9.26	宮城県運転免許センター	多業種(企業、公務)	51
11	679	R1.10.8	宮城県庁	公務(宮城県職員)	47
12	680	R1.10.10	石巻運転免許センター	多業種(企業、公務)	66
13	681	R1.10.18	宮城県運転免許センター	多業種(企業、公務)	40
14	682	R1.11.1	石巻市役所	公務(石巻市職員)	60
15	683	R1.11.7	仙南運転免許センター	多業種(企業、公務)	20
16	684	R1.11.19	宮城県管工事会館	多業種(企業、公務)	40
17	685	R1.12.3	太白区中央市民センター	多業種(企業、公務)	27
18	686	R1.12.17	太白区中央市民センター	多業種(企業、公務)	22
19	687	R2.1.7	太白区中央市民センター	多業種(企業、公務)	64
20	688	R2.1.27	宮城県管工事会館	多業種(企業、公務)	34
21	689	R2.2.5	宮城野区中央市民センター	多業種(企業、公務)	70
22	690	R2.2.27	日立システムズホール仙台	多業種(企業、公務)	48
				合 計	1,008

〔 別表 7 〕

表彰状受賞者

東北管区警察局長・東北ブロック暴力追放運動推進センター連絡協議会会長連名表彰

【 団体 】

登米市暴力団追放対策協議会 様

【 個人 】

篠塚 功照 様

公益財団法人宮城県暴力団追放推進センター会長・宮城県警察本部長連名表彰

【 団体 】

一般社団法人宮城県建設業協会 様

名取・岩沼地区暴力団追放対策協議会 様

日本たばこ産業株式会社東北支社 様

株式会社日立製作所東北支社 様

【 個人 】

半田 隆一 様

土岐 修史 様

佐藤 潤 様

伊東 満彦 様

小座間 宏 様

感謝状受賞者

公益財団法人宮城県暴力団追放推進センター会長表彰

【 団体 】

株式会社白洋舎仙台支店 様

仙台典礼株式会社 様

株式会社ヤマサコウショウ 様

上田建設株式会社 様

荒雄建設株式会社 様

朝日生命保険相互会社仙台支社 様

株式会社猪又組 様